

# ハンドボール No. 91

Japan  
Handball  
Association

社会人  
 学生  
 高専  
 高体連  
 中体連  
 小学生  
 県協会

全国大会  
 フック大会  
 都道府県大会  
 地区大会

男子  
 女子

試合番号 **北電B-男32**

年月日: 2021年8月17日(火)  
 大会名: 令和3年度全国高等学校体育連盟主催第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 公式記録用紙

A 福岡県立光陵高等学校					大阪体育大学浪商高等学校										B	
都道府県		市町村			会場										回戦	
福岡県		永平寺町			北陸電力福井体育館フレアコート										2回戦	
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC	A	B		
	11	17		21	33											
7m得点/総数	A		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B	7m得点/総数			
	1/1		1	2	3	1	2	3				2/3				
			1319	1915												

No.	光陵高校	G	W	2	D	DR	No.	浪商高校	G	W	2	D	DR
1	河野 碧月						1	谷口 大輝					
2 c	小田 幸人	4					2	橋 光太郎	3				
3	ウォレン ケイン	4					3	和田 拓馬	3				
4	石丸 功将			2			5	安達 圭吾	5				
6	中山 大雅	1					6	坂井 蒼生	5				
7	青木 悠一郎	3					8	竹下 颯斗	4				
8	酒井 優希	5					9	井上 凜太郎			1		
9	渡邊 凌真						10	尾上 悠利	2				
10	金子 凛大						12	大砂 佑真					
11	原田 浩天	1		1			13	下川 陽向					
12	原 潤平						14 c	土岐 勇斗	7				
13	國本 漣						15	春重 翔汰	1				
14	富田 充訓範	3					17	小門 聖昌	2				
16	松永 悠佑						18	門田 晃季	1		1		
役員A	安武 克洋						役員A	徳永 昌亮					
役員B	河原 亮			1			役員B	山本 智章					
役員C	井本 佳歩						役員C	阿南 遼星					
役員D							役員D						

A	安武克洋	チーム役員A署名	徳永昌亮	B
---	------	----------	------	---

レフリー	堀田 侑佑	櫻井 隆光	塚田 佑佑	木野 明光
TD	坂口 毅司	加納 壽宏	坂口 毅司	加納 壽宏
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール NO. 92

記録用紙

Japan Handball Association ランニングスコア

試合  
番号

北電B-男32

年月日	2021年 8月 17日 (火)	会場名	北電電力福井体育館7Fコート
大会名	令和3年度全国高等学校総合体育大会 高松宮記念杯第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会		

A	福岡県立光陵高等学校	21	VS	33	大阪体育大学浪商高等学校	B	男子	2回戦
---	------------	----	----	----	--------------	---	----	-----

スコア  
光陵高校

11	-	17
10	-	16
-	-	-
-	-	-
-	-	7mTC
-	-	-

No.	光陵高校	G	W	2	D	DR
1	河野 碧月					
2	小田 幸人	4				
3	ウォレン ケイン	4				
4	石丸 功将			2		
6	中山 大雅	1				
7	青木 悠一郎	3				
8	酒井 優希	5				
9	渡邊 凌真					
10	金子 凛人					
11	原田 浩天	1	1			
12	原 潤平					
13	國本 運					
14	富田 充訓範	3				
16	松永 悠佑					
役員A	安武 克洋					
役員B	河原 亮	1				
役員C	井本 佳歩					
役員D						

No.	浪商高校	G	W	2	D	DR
1	谷口 大輝					
2	橋 光太郎	3				
3	和田 拓馬	3				
5	安達 圭吾	5				
6	坂井 蒼生	5				
8	竹下 颯斗	4				
9	井上 凜太郎			1		
10	尾上 悠利	2				
12	大砂 佑真					
13	下川 陽向					
14	土岐 勇斗	7				
15	春重 翔汰	1				
17	小門 聖昌	2				
18	門田 晃季	1	1			
役員A	徳永 昌亮					
役員B	山本 智暁					
役員C	阿南 遼星					
役員D						

Ref	堀田 侑佑	櫻井 隆光
TD	坂口 毅司	加納 壽宏
JHA		

A				B			
背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番	
前 半				後 半			
			01 35	1	O	5	
4	S		02 34				
8	G	1	03 30				
			03 58	2	G	6	
			05 07	3	G	3	
4	S		06 46	4	O	8	
3	G	2	07 44				
7	G	3	08 55				
			09 27	5	G	14	
2	G	4	10 52				
			11 30	6	G	6	
			12 18	7	G	14	
			13 16	8	G	5	
	T		13 19				
			13 53	9	G	3	
11	G	5	17 08				
			19 06	10	G	6	
3	G	6	19 44				
			20 11	11	G	5	
7	G	7	21 12				
			21 41	12	G	8	
8	G	8	22 21				
2	G	9	22 58				
B	W		24 17				
			24 53	13	G	6	
			25 37	14	G	14	
8	G	10	26 20				
			27 47	15	G	6	
			28 45	16	G	2	
			29 50	17	G	14	
14	G	11	29 59				
			後 半				
			01 47	18	G	5	
			03 39	19	G	3	
14	G	12	04 23				
			04 49	20	G	5	
8	G	13	07 27				
3	G	14	08 31				
			09 16	21	G	14	
2	G	15	09 46				
			10 45	22	G	2	
			12 47	23	G	14	
6	G	16	13 22				
8	G	17	14 57				
			16 01	24	G	14	
14	G	18	16 59				
			17 33	25	G	8	
			19 12	26	G	17	
	T		19 15				

A				B			
背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番	
			20 18	27	G	10	
			22 06	28	G	10	
11	S		22 47	x	2		
			23 56	29	G	17	
			24 54	30	G	2	
3	O	19	26 00		S	18	
			27 18		S	9	
2	G	20	27 33				
7	G	21	29 12				
			29 32	31	G	8	
			29 51	32	G	15	
			29 59	33	G	18	
試合終了							
特記事項							

# ハンドボール No. 90

令和3年度全国高等学校総合体育大会  
高松宮記念杯第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 戦評

開催日	2021年 8月17日 火曜
会場	北陸電力福井体育館フレアBコート
種別	男子
回戦	2回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
	光陵高校	21	33	11-17	浪商
後半					
10-16					
第1延長		第2延長		7MC	
—		—		—	
—		—		—	

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半
	<p>光陵のスローオフで試合開始。浪商3番和田の力強いカットインからペナルティを奪い、5番安達が決めて最初の得点が動いた。浪商は5番安達を中心にOFを組み立てていきチャンスを作るが、光陵16番松永のセーブがチームを救う。そのチャンスに光陵のOFも応えて8番酒井がロングシュートを決め一進一退の攻防を繰り返していき。浪商の落ち着いたOFのゲーム展開に対して、光陵のDFは二枚目の変則DFで応戦。しかし14番土岐を絡めたポストプレーで、前半中盤、浪商が徐々に点差を広げていく。光陵は運動量のあるクロスを使い3番ウォーレンのロングシュートなどで得点を重ねるが、DFから落ち着いたボール運びをする浪商が徐々に得点を増やし、浪商6点リードで前半を終了した。</p>
後半	
<p>浪商のDFの運動量が増えてくる。14番土岐を中心にDFをし、光陵にOFの隙を作らせない。それを打破したい光陵、3番ウォーレンの対一から14番富田のポストシュートで応戦。光陵の粘りのDFから速攻が決まりだす。6番中山のカットインが決まり、流れを掴みたい光陵。対して浪商のOFは14番土岐のポストプレーが決まり続ける。点差が変わらない中盤、浪商15番春重の激しいコンタクトDFから17番小門が速攻を決め浪商がペースを掴み始める。光陵のタイムアウトから試合は終盤戦へと向かう。浪商は8番竹下を中心にゲームコントロールをし、着実に点差を広げていく。流れが一気に浪商に傾きかけたところを、光陵1番河野がペナルティをビックセーブするも、浪商の勢いは止まらず、33-21で浪商が勝利した。</p>	

記入者 竹内 功